広報紙は読まれている

配布には改善が必要

「第2回広報調査の集計の結果」

◇一頁のトップ記事でも紹介したとおり、◇2月1日現在で実施した「第2回目日光市広報調査」の結果がまとまった。◇対象は全市にわたり、中学一年に在学する生徒の居る家庭千二十一世帯で、全世帯数の約一割四分にあたる。◇今回の実施

日光市広報（2月号）を受け取りましたか

（配布状況）各町内会別の集計をとったが、2月1日発行にたいして1月29日から31日までの間、つまり「発行日前に受け取った」は38%（前回は10%）「発行日後に受け取った」が18%。調査票回収の3日までに受けとっていないものが44%もあった。この配布については今後改善しなければならないことを調査結果は示している。

（配布の方法）「隣組長から」が大部分で78%「市役所から」は10%「その他」1%となっている。

市役所または支所、出張所へたびたびおいでになりますか

（回数）「年に1～2回」が過半数で57%ついで「月に1～2回」25%「週に1～2回」3%「ほとんど毎日」3%で「ぜんぜん行かない」は13%だった。

（行先）「本庁」48%について「鶏網出張所」43%と意外に多く「小来川支所」8%「中宮祠出張所」は3%だった。

（用件）では「戸籍」が全体の25%をしめ、ついで「税務」23%「出納」10%「水道」「福祉」が共に7%。そのほかでは「国保」「教育」などが多かった。

日光市広報を読みますか

（読む程度）では「毎月よく読んでいる」が47%「だいたい毎月読んでいる」が42%で、あわせて89%が読んでいるものと思われる。そのほかでは「時々読んでいる」が8%「写真を眺めたり、見出し程度」が2%。「ぜんぜん読んだことがない」はわずかに1%だった。

（掲載希望記事）いちばん多いのが「市内の大きいできごと、行事などの記事」で34%（前回28%）ついで「市民の声、投書」などが19%（前回24%）「学校、団体、グループなどの紹介記事」16%「お知らせ記事」11%「季節的な生活の指針記事」10%「決まりその他の解説記事」10%となっている。

（広報紙改善案）「現在のままでよい」53%「頁を倍に」25%「月二回発行」20%「他の型式に改める」1%「その他」1%となっている。

（読者数）は一世帯当り平均三・二人で、中学生以上の年令の家族数に近く、全市約七千五百世帯を掛けると二万四千人となり「読む程度」の調査から、これを八割にみると毎月約二万人が広報紙を読んでいると推定される。

今後の広報活動で最も望んでいることは

「現在程度でよい」が53%（前回42%）で「もっと力を入れてほしい」が47%（前回58%）といれかわっている。

「もっと力を入れてほしい」の希望別では前回と同じに第一位が「市政ニュース（映画・スライド）を作って、町内別に貸出してほしい」23%と時代にそった視覚を最も望んでいる。

「広報紙の紙面を増して充実する」が21%。「掲示板を完備する」16%「チラシ回覧を多くする」15%「週一回広報車を定期的に走らせ広報する」12%「有線放送に市役所だよりの時間を設ける」12%「その他」1%となっている。

日光市広報（2月号）を受け取りましたか

（配布状況）各町内会別の集計をとったが、2月1日発行にたいして1月29日から31日までの間、つまり「発行日前に受け取った」は38%（前回は10%）「発行日後に受け取った」が18%。調査票回収の3日までに受けとっていないものが44%もあった。この配布については今後改善しなければならないことを調査結果は示している。

（配布の方法）「隣組長から」が大部分で78%「市役所から」は10%「その他」1%となっている。

ひろば

図書館設立を望む

場崎攻

世界の観光都市「日光」と言うにはまだまだ物たりない気がする。なるほど観光地としての要素「自然の景観」「人口差」と、一応そろっているし、また市民憲章も施行された今日だが文化の発展についてはどうだろうか。皆からの事は良く知らないが、ここ5年の間はこれというべき事がなかったように記憶している。そこで「市」に希望したいことは「図書館設立」をぜひ実現していただきたいことである。

現在市内にある図書館といえば各学校に設置してあるものと、山内図書館だけではないだろうか。この問題はただたんに文化の発展というだけでなしに市民の道徳観念を深めるにも役だつし、年々増える受験生の良き相談相手にもなろうし、近頃のようにいろいろ事件を起こす青少年に対しても、何らかの対策をそのような考えの幾分なりともやわらげる事ができるのではないかと思う。

冬期五輪日光開催誘致や他の計画などのために無理かも知れませんがその時には山内図書館への補助とか各学校の図書館を月に何回かわれくに開放してくれるとかいう何らかの対策をお願いしたい。（学生）

募集　原稿募集　建設的意見、五百字。毎月十五日締切。掲載のものに記念品贈呈。

市政トピックス

◎文化財防火デー

1月26日、文化財防火デーに社寺特設消防隊を中心に山内で総合訓練が行なわれた。この日小杉消防署長は「機械操作に一そうの努力をはらい、大切な文化財を火から守ってほしい」と講評した。

（写真（上）講評する小杉署長）

◎市政7周年報告祭

2月11日は市制施行の7周年にあたるが、この日、二荒山神社で7周年の報告祭が行なわれた。式には市内の勤職者多数が市民を代表して列席。報告を行なったあと鶴鳴声合唱団と竹昇会の尺八、琴による紀元節の歌合奏が行なわれた。

（写真（下）は報告祭）

◎第10回全国実業団駅伝

1月29日東京、日光間百四十一キロで行なわれたが、第一位には鐘紡陸上チームが入った。地元古河電工チームは三度目の出場で、昨年7位から記録を更新して7時間53分48秒で5位に入賞した。

（写真（中）は古河電工チーム鈴木孝昌選手のゴールイン）

お宅の実情を教えてください

知人、友人がわれくの家を見ると「火事がなくてヒマだろう。」という。とんでもない、認識不足もはなはだしい。消防署は火事を消すことだけが仕事じゃない。建築物の確認の同意機械の保守管理など数えきれない。そのあいまに心身をきたえねばならないし、夜も昼も同じなしの警戒をしなければならない。それだけに火を消しとめた時は責任をはたした満足感を味わうことができる。いちばんこまるのは事件発生後の電話の問合せ。それに火災現場の見物人。こちらは命がけで火を消しているので交通整理までやっていられない。火事場でやっていられない。火事場ではわれくが活躍できるように、じゃまにならないようにしていただきたい。出動途中で出逢ったとき道をゆずっていただきたいのも大きな願い。それからもう一つ、火事の発見者は、できるだけ早く連絡していただきたいものだと思う。

（テレビ）「ある」60%「ない」40%で、半数以上の家庭に普及したことになる。（前回34年12月は26%）地区別にみると「湯元・中宮祠地区」57%「細尾・清滝・安良沢地区」77%「西町地区」49%「東町地区」46%「東大平地区」40%「小来川地区」16%となっている。

（一番よく見るテレビ）では、「NHK総合①」60%「日本テレビ④」29%で、以下「東京テレビ」「フジテレビ」「日本教育テレビ」「NHK教育テレビ」の順になっているが、これはH光の電波事情によることと思われる。

（一番よく聞くラジオ）では、「NHK第一」が73%「東京放送」14%で、以下「文化放送」「ニッポン放送」「NHK第2」「日本短波放送」「その他」「ラジオ関東」の順になっている。

このほかに調査した「新聞」「両刊誌」「雑誌」「広報活動」についての意見」は紙面の都合で次号に掲載。

栃木県ニュース　33号
建設のひびき
企業誘致
雨来移住
その他
（上映館）
日光劇場、日光映画
3月21日～27日まで

掲示板

◎保育所入所者募集

御幸町にある市営日光保育所では3月に15名が退所するので保育児約20名を募集している。入所する時期は4月1日からで入所申込みを3月20日まで受付ける。入所できるのは3才以下の乳児と、3才から小学校入学までの幼児で、入所希望者は印を持参して市役所内福祉事務所へ申込めばよい。

◎市民税の申告

市民税の個人申告書は3月20日までに提出しなければならない。提出期限の3月20日までに必らず提出していただきたい。しかしとしては給与所得者で、給与所得のみの人は申告書を出さなくてもよいことになっているので注意を。

◎卒業式、入学式

卒業式は日光小、清滝小、安良沢小、滝ノ原分校が3月25日、野口小、山久保小、中宮祠小、所野小、小来川小が3月28日。中学校は全校3月10日。

修業式は小学校、中学校ともに全校3月28日。

入学式は小学校が4月11日。中学校が4月10日。

時間は滝ノ原分校の入学式だけが午後1時で、そのほかは全部午前10時から。

◎オリンピック招致

オリンピック招致のためのスキー競技施設部門、基礎調査は第一次にひきつづき7月10日、第2次調査を完了した。

またスケート競技施設部門も7月20日に、現地調査を実施した。これらの調査の結果はいま事務局で整理しているが、近く結論が出される段階になった。

◎給与支払報告書

地方税法の規定による昭和35年分の給与支払報告書は1月末日までに提出することになっているが、期日までに提出しない人がある。この報告書は昭和36年度の市民税、および県民税課税の重要な資料となるので、未提出者は至急提出していただきたい。

◎中小企業退職金

国の援助で従業員が安心して働ける制度がある。これが中小企業退職金制度で、常用の従業員が百人（商業、サービス業は30人）以下の事業主なら加入できる。加入手続きは近くの金融機関の窓口に必要なことがらを書き込んだ「退職金共済契約申込書」を出せばよい。くわしいことは最寄労政事務所または市役所経済課に問合のこと。

◎国民年金

鳥山国民年金の保険料の徴収および納入が4月1日から開始される。現在次の年令者で、まだ届け出のすんでいない人は、3月31日に届け出が行われるので至急届け出をしていただきたい。届け出の必要な人は4月1日現在で50才以上、54才までの人（明治39年4月1日から明治44年3月31日までに生れた人）で、届け出は2月31日までに市役所内福祉事務所、または支所、出張所へ。

◎講習生募集

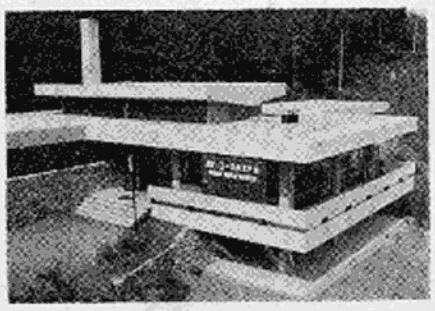
栃木県林業指導所で講習生を募集している。募集人員は本科20名で修業年限は1カ年。中学校卒業以上の学力を有し、16才以上25才未満の人なら資格がある。願書締切は3月20日、照会は往復ハガキ、または返信用ハガキ封入のうえ矢板市長井二九二七、栃木県林業指導所教育係へ。

市民のためのレクリエーション案内

◀ユース・ホステル▶

雪山をやる人は別として3月の山はまだ早い。そこで今月はユース・ホステルをご案内しよう。卒業期でもあるのでホステルを利用した同窓会や謝恩会など、どうだろう。ご存知と思うがユース・ホステルは市営で所野大谷川畔にある。宿泊は1泊100円で、スリーピングシーツ使用料が50円。食事は朝100円、夕150円だが自炊でもよく1回20円で設備はそろっている。

冬は（3月末までは暖房料が60円かかる。10時から3時までは集会室利用だけの便もある。これは1人20円。30人から40人ぐらいの集まりにはもつとも便利。ただしホステル内での飲酒は禁止されている。利用希望者は課長補佐またはホステル電話（1013）にご申込むこと。



明るい一家　服部ミエ子